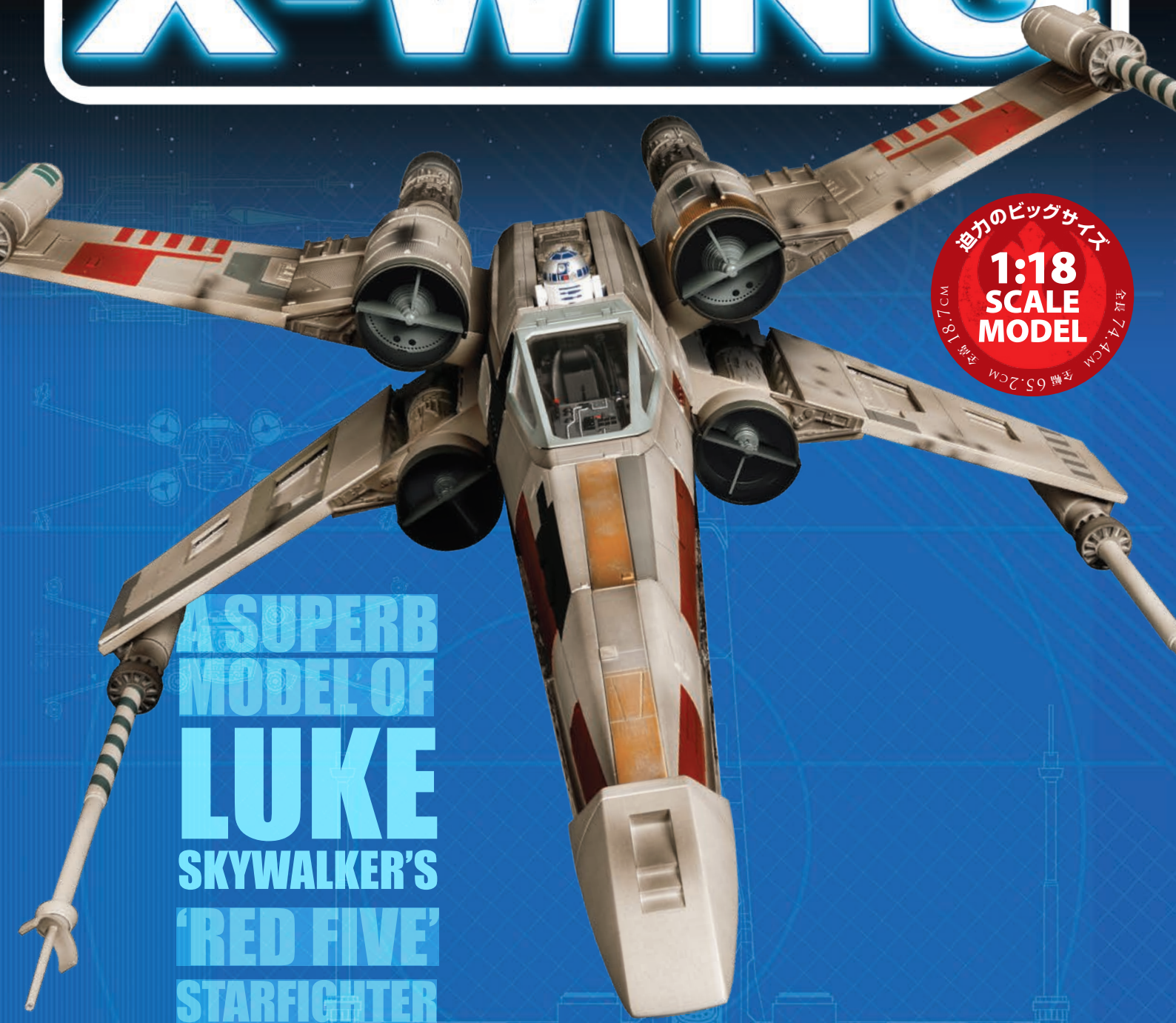


STAR WARS™

BUILD YOUR OWN

2

# X-WING



迫力のビッグサイズ  
1:18  
SCALE  
MODEL  
全長 74.4cm  
全幅 65.2cm  
全高 18.7cm

A SUPERB  
MODEL OF  
**LUKE**  
SKYWALKER'S  
'RED FIVE'  
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

## 第2回配本 組立内容

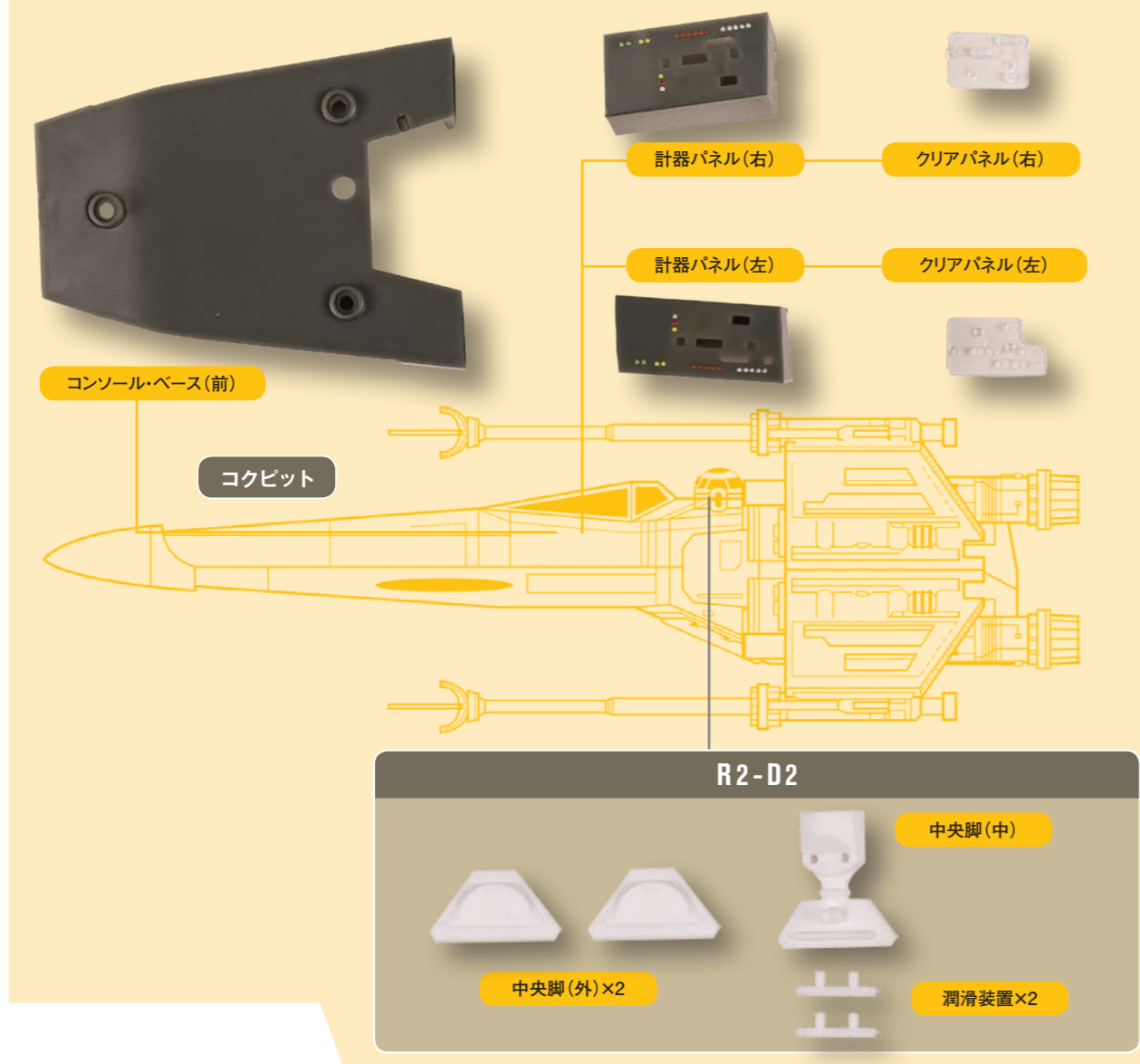
<b>STAGE 5</b>	コクピット、アストロメク・ドロイド(R2-D2) .....	27
<b>STAGE 6</b>	コクピット・シェル .....	31
<b>STAGE 7</b>	右舷上翼1 .....	33
<b>STAGE 8</b>	右舷上翼2 .....	37

# コクピット、 アストロメク・ドロイド (R2-D2)

このステージでは、コクピットのパイロットを取り囲むように配置される計器類の最初のパーツとして、左右の計器パネルが提供される。計器パネルにはインジケータランプを点灯させるためにクリアパネルを組み込む。また、ステージ4で完成したR2-D2に取り付けるオプションとして、ドロイド・ソケットの外へ出たときに使用する3番目の脚（中央脚）のパーツが提供される。

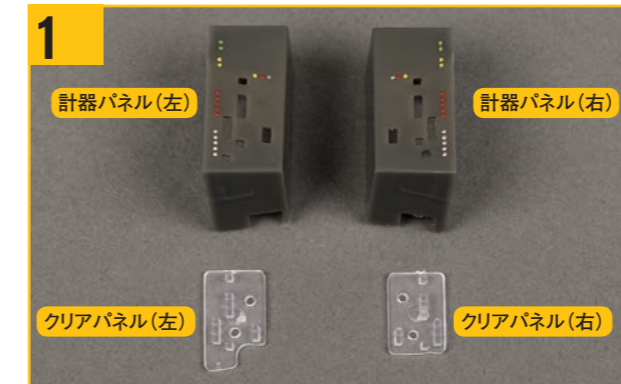
## ステージ5の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

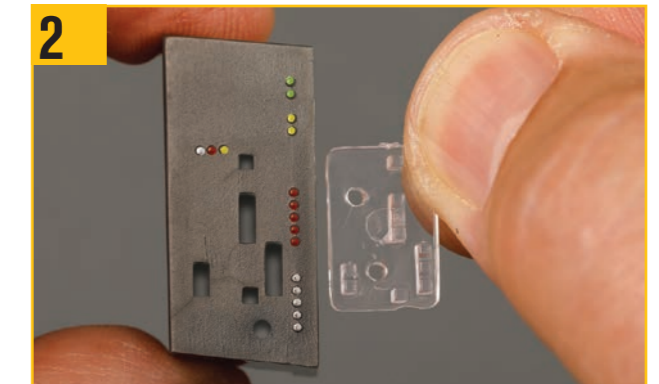


# 計器パネルに クリアパネルを取り付ける

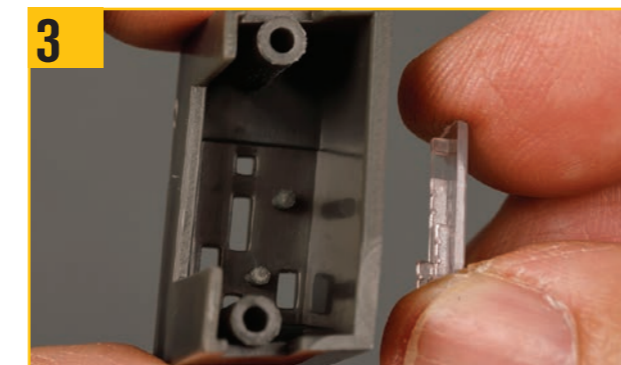
Xウイングのコクピットに取り付ける左右の計器パネルに、インジケータランプを点灯させるためのクリアパネルを取り付ける。また、コンソール・ベースはあとのステージで使用するため、大切に保管しておく。



計器パネル(右)、計器パネル(左)の彩色や、クリアパネル(右)、クリアパネル(左)の形など、写真と見比べて配置する。



クリアパネル(右)にある突起は、計器パネル(右)の穴に対応している。



計器パネル(右)の裏側にある2本のピンに、クリアパネル(右)の穴を合わせる。



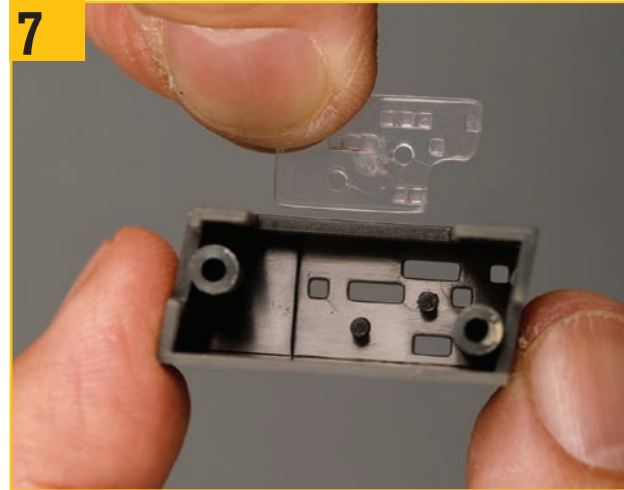
合わせたら、クリアパネル(右)を押し込んで、計器パネル(右)に取り付ける。



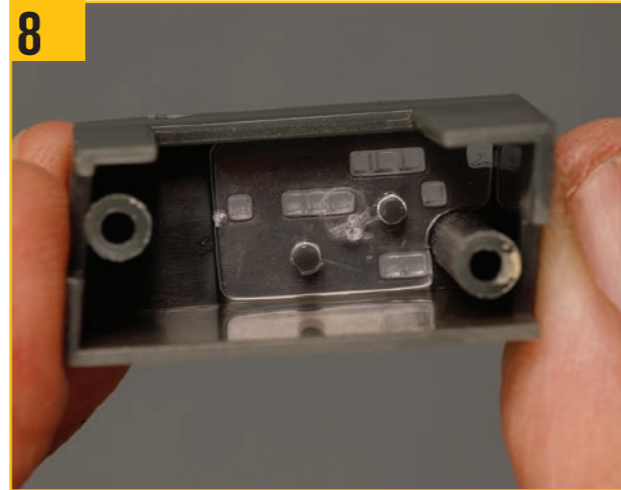
きちんと取り付けられたことを確認する。



表側から見えるクリアパネル(右)の突起がインジケータランプになる。



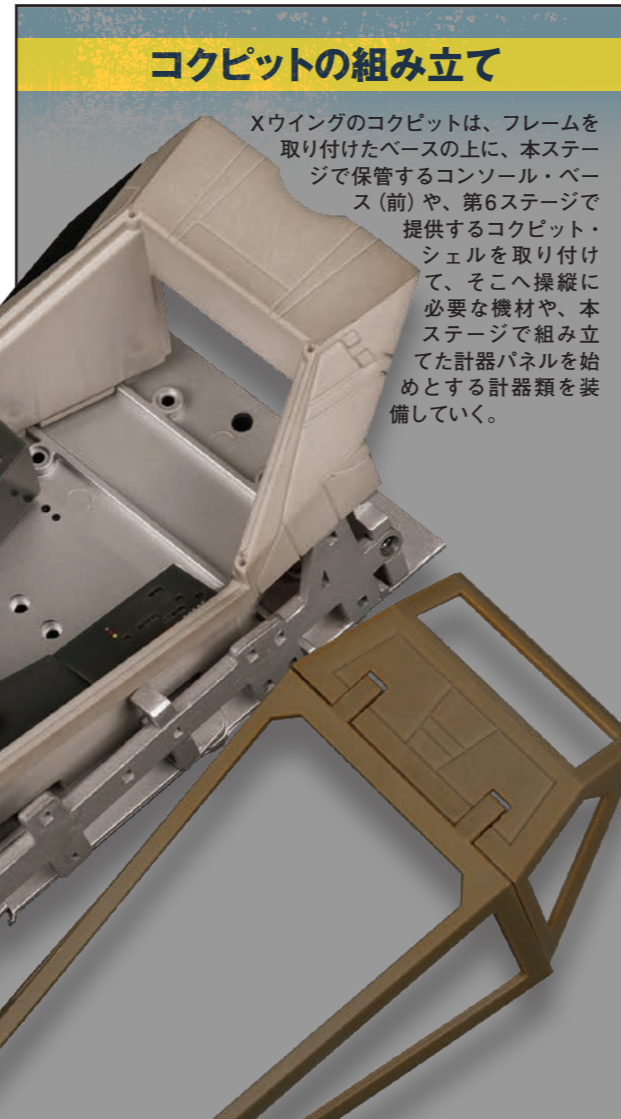
7 クリアパネル(左)の突起と計器パネル(右)の穴が合っていることを確認して、ステップ3と同様に、クリアパネル(左)を取り付ける。



8 計器パネル(左)にクリアパネル(右)がきちんと取り付けられたことを確認する。



9 本ステージの完成: 5-A 計器パネル(右)、5-B 計器パネル(左)  
保管パーツ: コンソール・ベース(前)



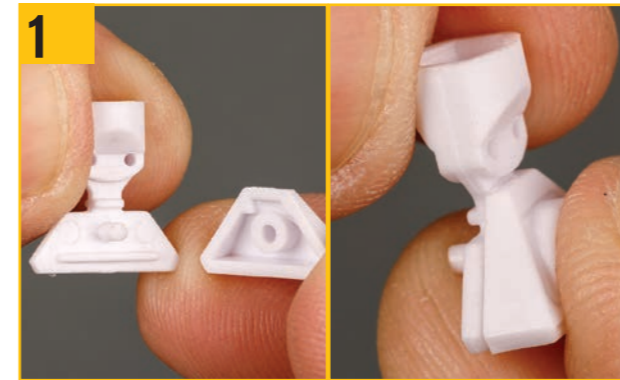
### コクピットの組み立て

Xウイングのコクピットは、フレームを取り付けたベースの上に、本ステージで保管するコンソール・ベース(前)や、第6ステージで提供するコクピット・シェルを取り付けて、そこへ操縦に必要な機材や、本ステージで組み立てた計器パネルを始めとする計器類を装備していく。

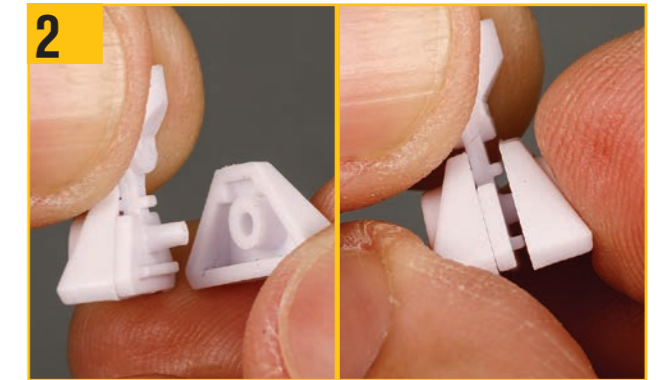
本ステージで組み立てた計器パネルは、あとの号で取り付けるLEDによって、インジケータランプが点灯する。

## R2-D2の中央脚を組み立てる

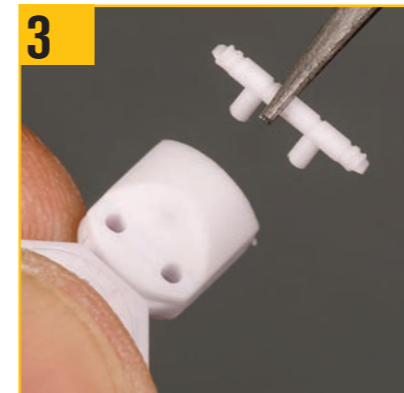
すでに完成しているR2-D2にオプションとして追加できる3番目の脚(中央脚)を組み立てる。5つのパーツは小さいため(特にふたつの潤滑装置)、なくしたり破損したりしないよう注意すること。



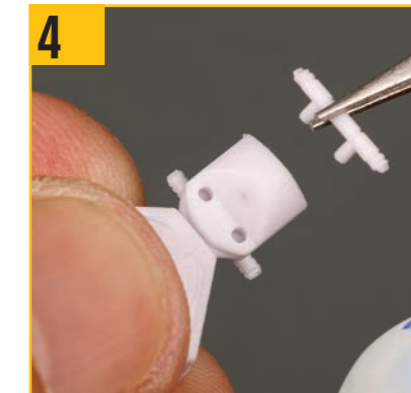
1 中央脚(中)にあるピンを、中央脚(外)にある穴に、それぞれのパーツの形を合わせて差し込む。



2 ステップ1と同様に、もうひとつの中央脚(外)を中央脚(中)に取り付ける。



3 中央脚(中)にあるふたつの穴に、潤滑装置にあるふたつのピンを差し込む。



4 もうひとつの潤滑装置も中央脚(中)に差し込む。



5 4つのパーツが、きちんと取り付けられたことを確認する。



6 ステージ4で作成したR2-D2の頭部を正面に向け、シャフトの先端の六角形と、進行方向に向けた中央脚の六角形の穴を合わせて差し込む。



R2-D2の中央脚

# コクピット・シェル

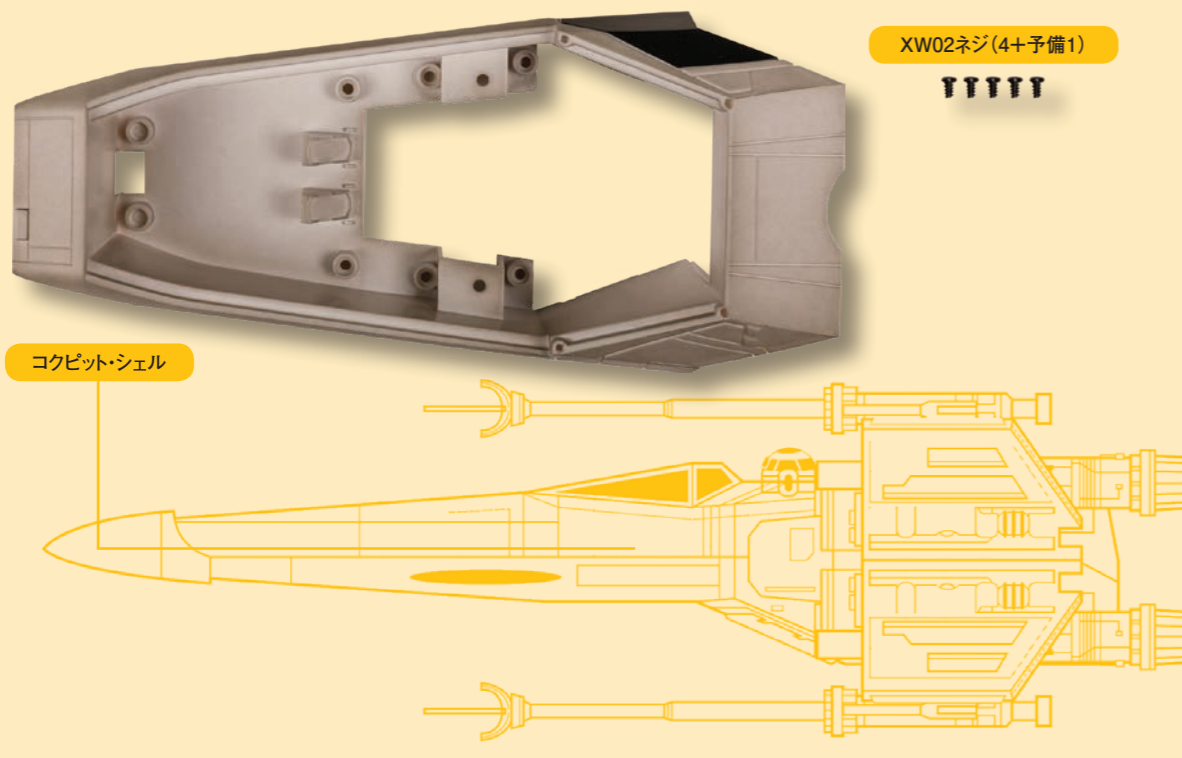
このステージで提供されるコクピット・シェルは、コクピットを取り囲むように取り付け外板パネルで、内部に操縦機材や計器類を装備していく。

ステージ3で提供した  
プラスドライバー  
(00番) よりも軸の太い  
プラスドライバー。

プラスドライバー  
(0番)

## ステージ6の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



# 計器パネルの取り付け

このステージではコクピット・シェルの内部に、前ステージで組み立てた計器パネルを取り付ける。



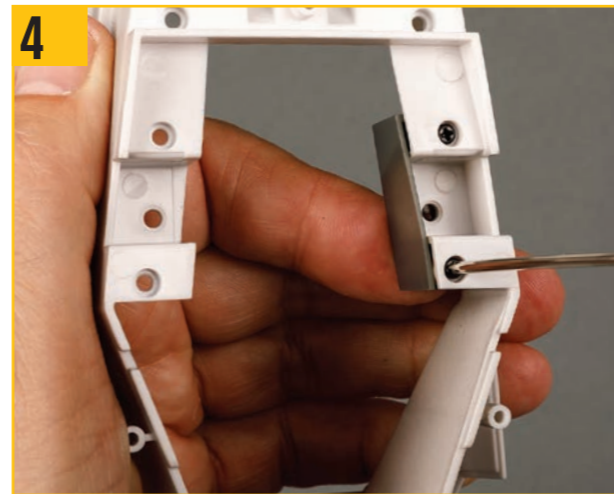
計器パネル(右)と計器パネル(左)は、コクピット・シェルに、XW02ネジ4本で取り付けられる。



計器パネル(左)を写真の向きで、コクピット・シェル内部の左側に合わせる。



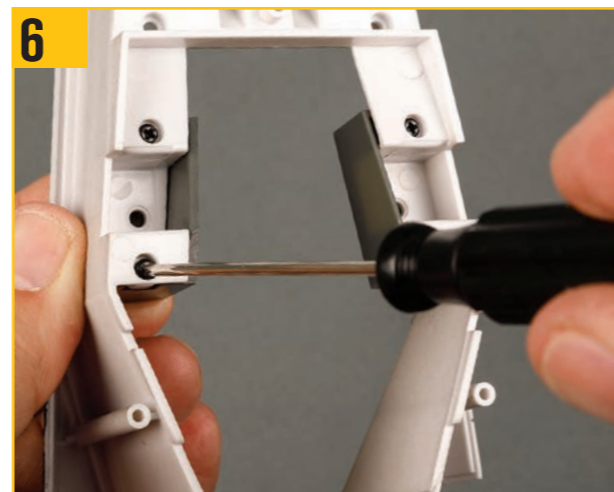
計器パネル(左)を押さえたままコクピット・シェルを裏返し、プラスドライバー(0番)を使用して、XW02ネジでねじ留めする。



同様に、もう1カ所をねじ留めして、計器パネル(左)をコクピット・シェルに固定する。



計器パネル(右)を写真の向きで、コクピット・シェル内部の右側に合わせる。



XW02ネジ2本でねじ留めして、計器パネル(右)を固定する。

本ステージの完成:  
コクピット・シェル

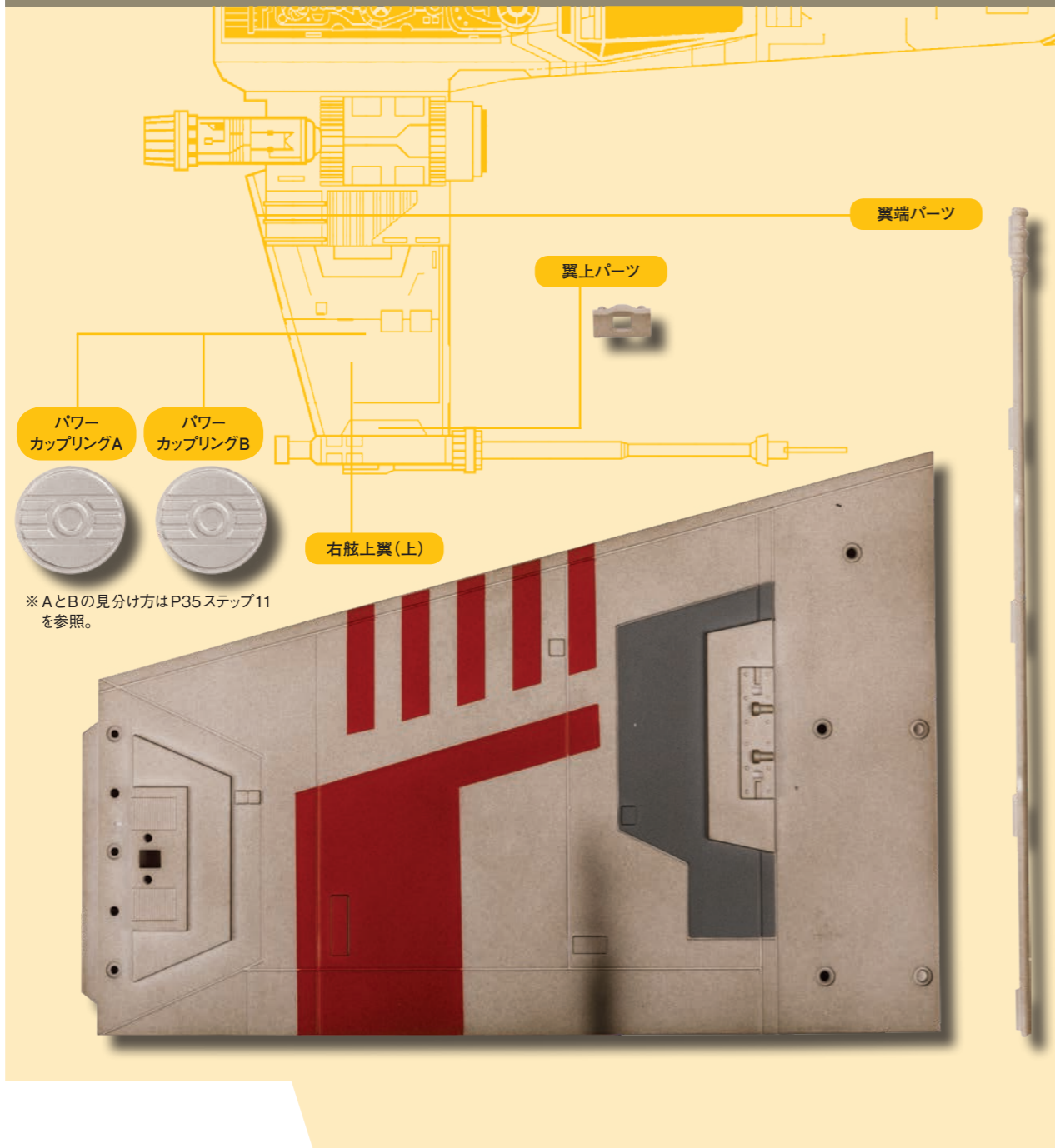


# 右舷上翼1

本ステージで組み立てるXウイングの右舷上翼には、この機体がレッド5であることを示す5本の赤いラインが塗装されている。

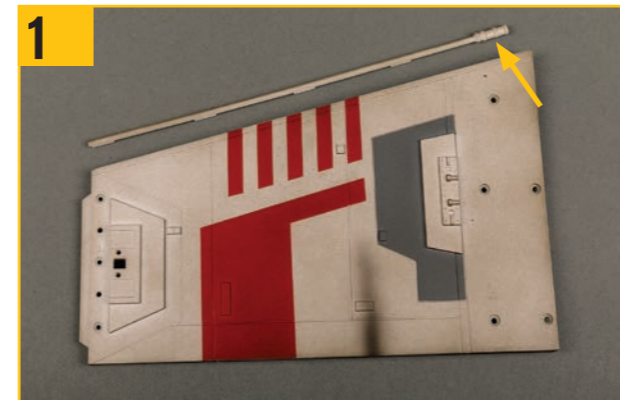
## ステージ7の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。

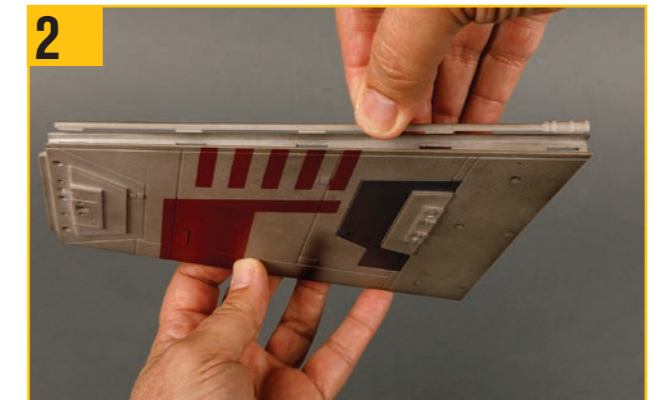


# 右舷上翼(上)の組み立て

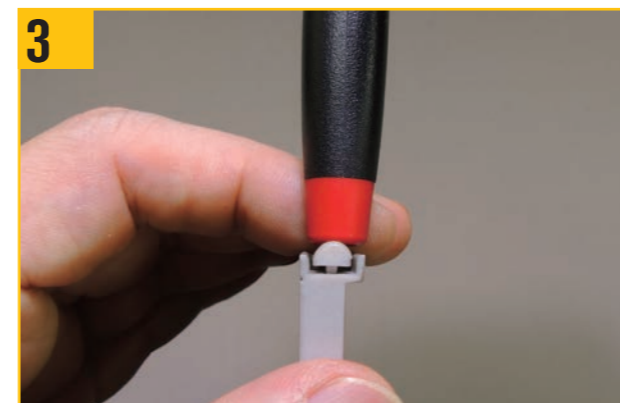
本ステージでは接着剤を使用せず、すべてのパーツをはめ込んで組み立てる。なかでも翼端パーツにはドライバーの柄の部分を使うなどして、しっかりと取り付ける。



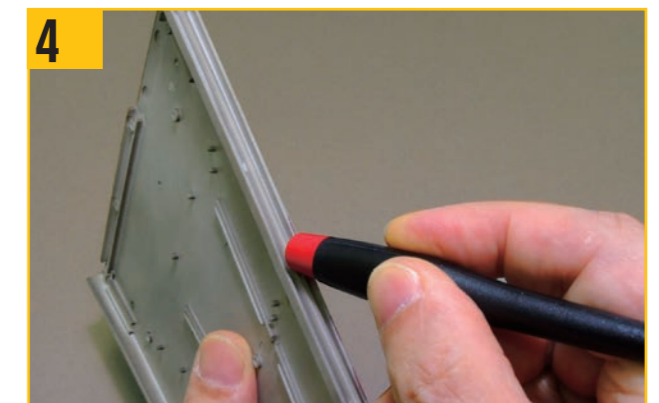
1 右舷上翼(上)と翼端パーツを写真の向きで合わせる。このとき、翼端パーツの太い部分(黄矢印)の向きに注意する。



2 翼端パーツにある5つの突起を、右舷上翼(上)にある1つの凹みと4つの穴に合わせる。



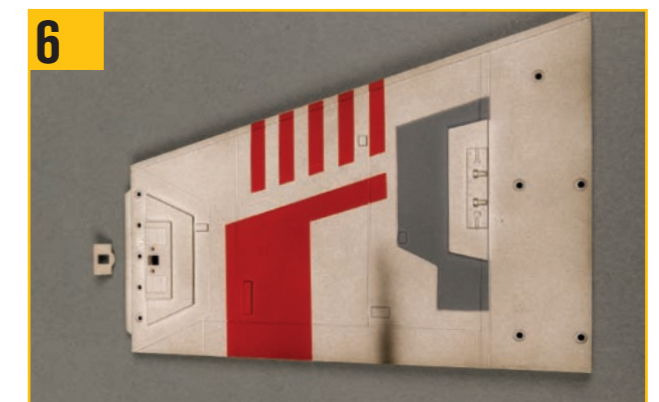
3 ステップ1で確認した翼端パーツの太い部分にある突起を、まっすぐに右舷上翼(上)の穴に合わせて、ドライバーの柄を使って差し込む。



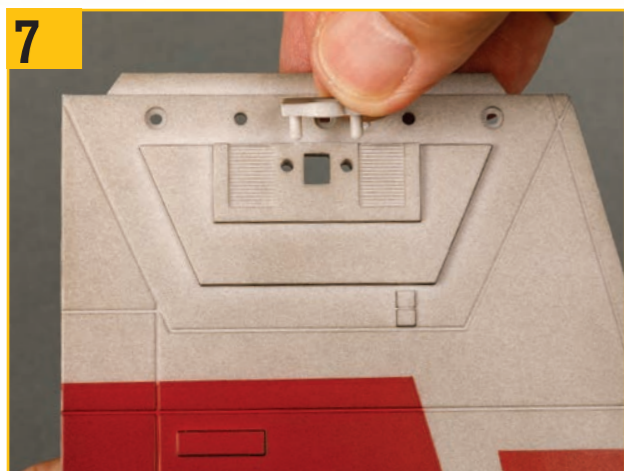
4 同様に、右舷上翼(上)にある残り3箇所の穴に、翼端パーツの突起を差し込む。



5 翼端パーツがきちんと取り付けられたことを確認する。



6 翼上パーツを写真の向きで右舷上翼(上)と一しょに並べる。



7 翼上パーツにある2本のピンと、右舷上翼(上)にある穴を合わせる。



8 ピンの部分を押し出すようにして、右舷上翼(上)に差し込む。



9 きちんと取り付けられたことを確認する。



10 パワーカップリングAと、パワーカップリングBは、右舷上翼(上)の裏面に取り付ける。



11 パワーカップリングの周りに2箇所の切り欠き(赤矢印)があるのがA、1箇所の切り欠き(黄矢印)があるのがBとなる。



12 パワーカップリングAの真ん中にあるピンを、右舷上翼(上)にある穴(赤矢印)のDカットに合わせて取り付け。



13 パワーカップリングAの切り欠きが、右舷上翼(上)にあるラインと揃っていることを確認して、中心をしっかりと押し付けて取り付け。



14 パワーカップリングAが写真のように取り付けられたことを確認する。



15 パワーカップリングBの真ん中にあるピンと、右舷上翼(上)にある穴(黄矢印)のDカットに合わせて取り付け。



16 パワーカップリングBの切り欠きが、右舷上翼(上)にあるラインに合っていることを確認して、中心をしっかりと押し付けて取り付け。

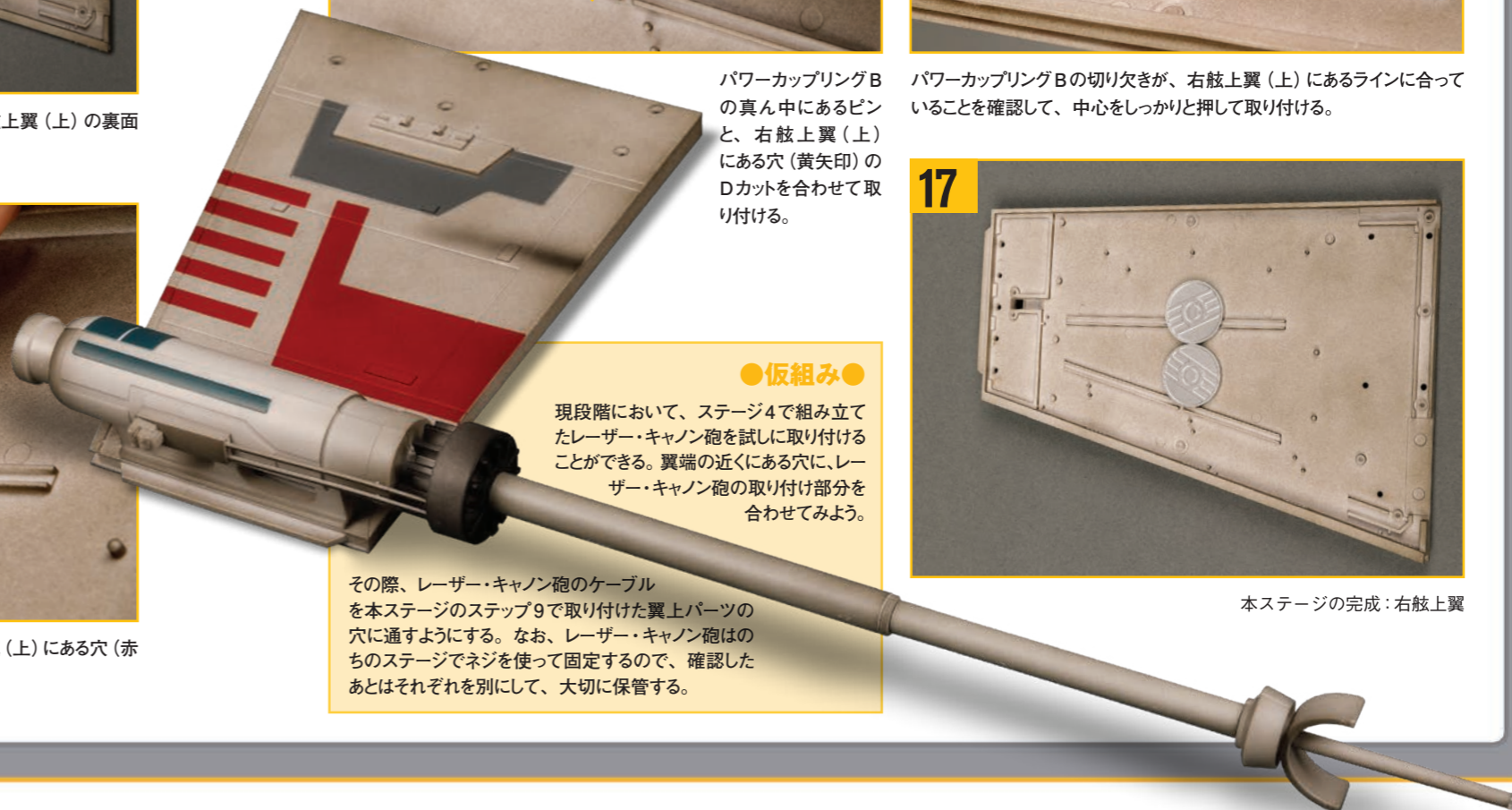


17 本ステージの完成: 右舷上翼

●仮組み●

現段階において、ステージ4で組み立てたレーザー・キャノン砲を試しに取り付けることができる。翼端の近くにある穴に、レーザー・キャノン砲の取り付け部分を合わせてみよう。

その際、レーザー・キャノン砲のケーブルを本ステージのステップ9で取り付けられた翼上パーツの穴に通すようにする。なお、レーザー・キャノン砲はのちのステージでネジを使って固定するので、確認したあとはそれぞれを別にして、大切に保管する。

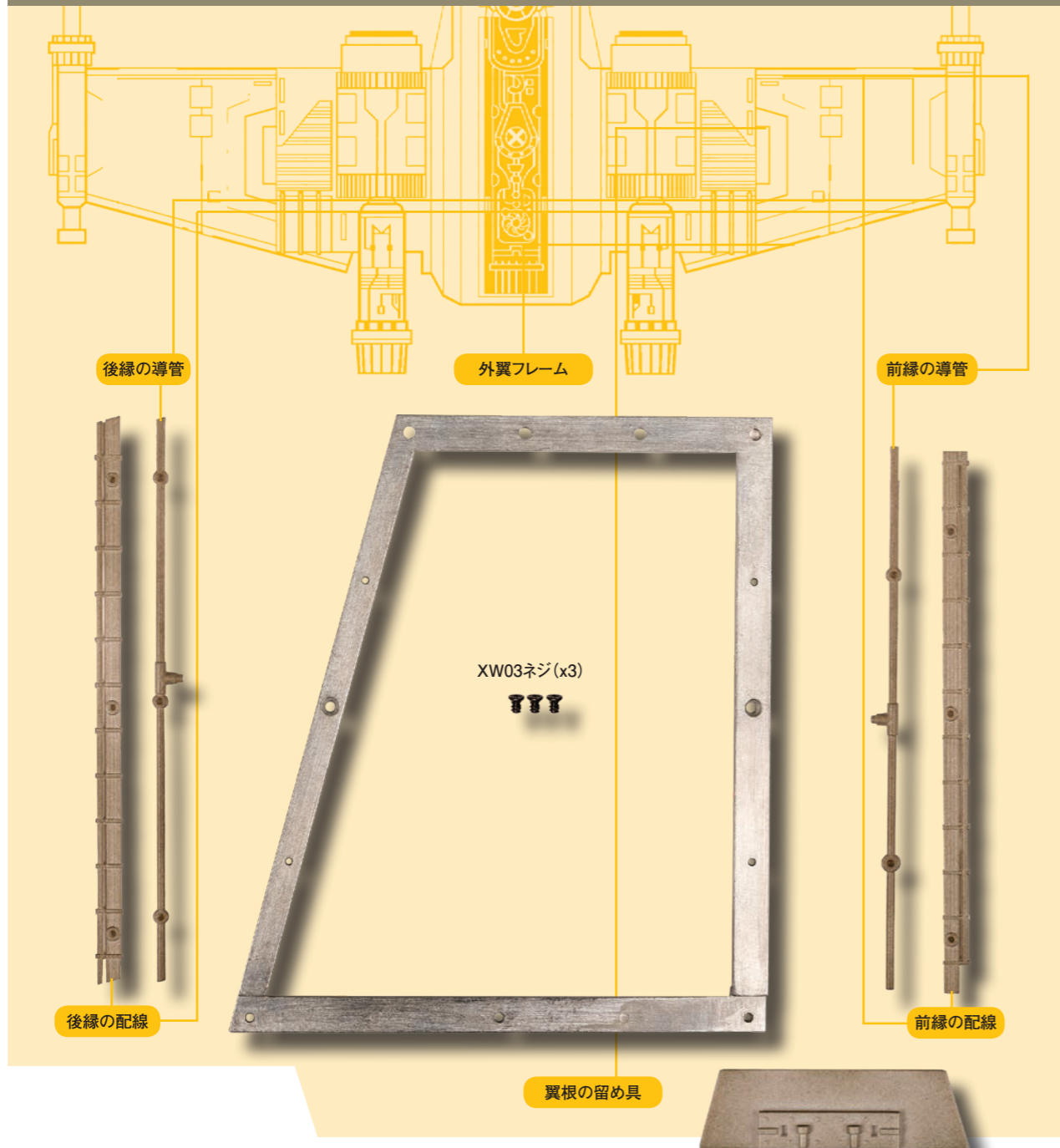


# 右舷上翼2

ステージ7で組み立てを開始した翼を支える金属フレームの外側部分を組み立てる。また、フレームを所定の位置に保持するネジと、右舷上翼の下側に追加する内部パーツを取り付ける。

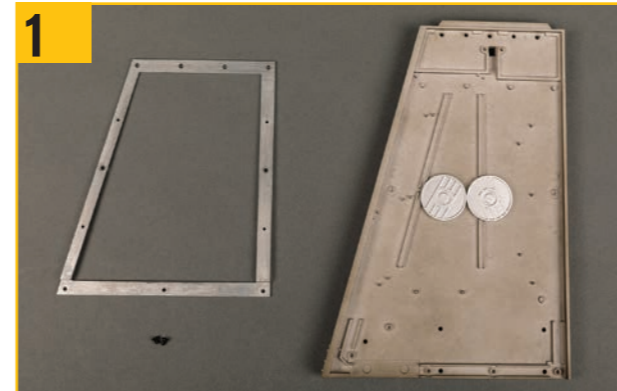
## ステージ8の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

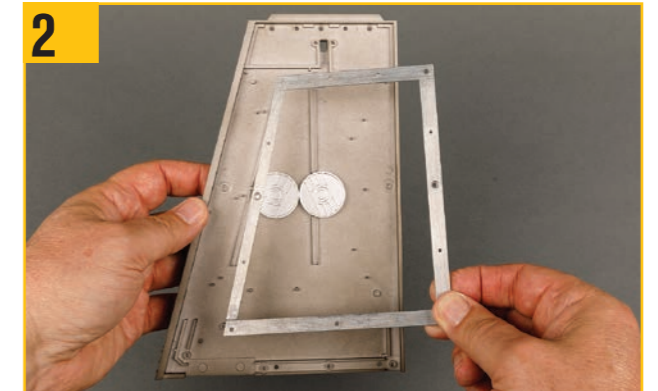


# 翼を組み立てる

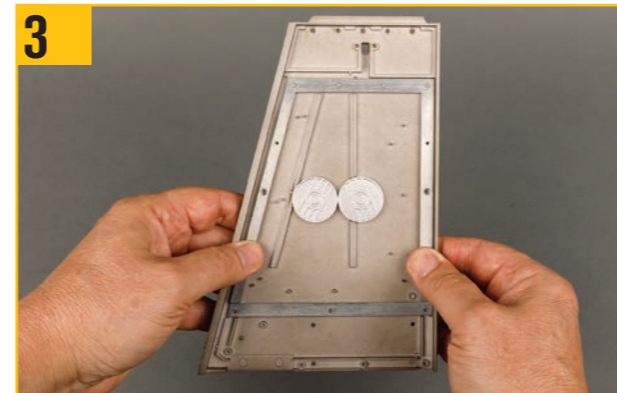
本ステージで提供される6つの小さな部品はすべて、このステージで組み立てる。外翼フレームは右舷上翼にねじ留めするが、その他のパーツは接着剤を使用せずにはめ込んで取り付ける。



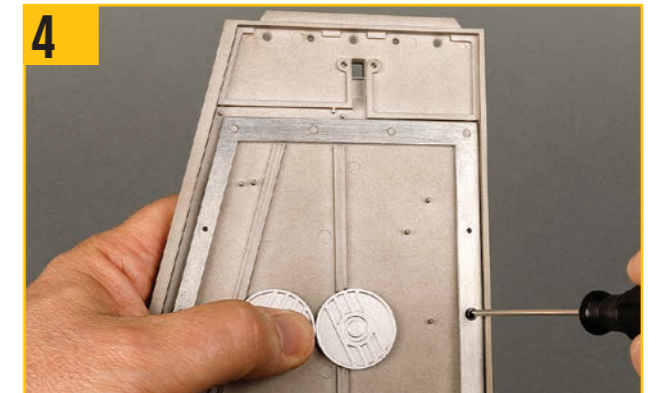
1 外翼フレーム、2本のXW03ネジ、ステージ7で作成した右舷上翼を用意する。



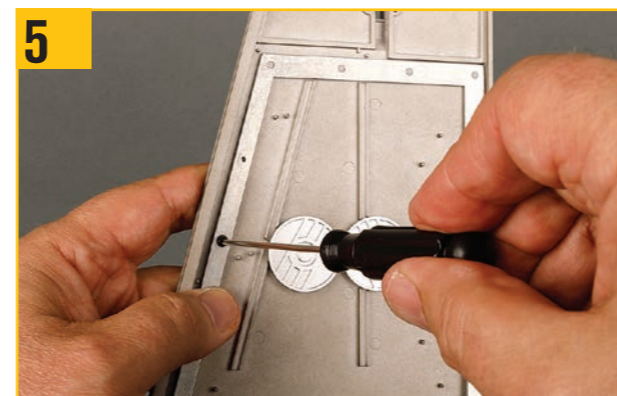
2 外翼フレームを写真のように持ち、右舷上翼裏面のピンと外翼フレームの穴を合わせる。



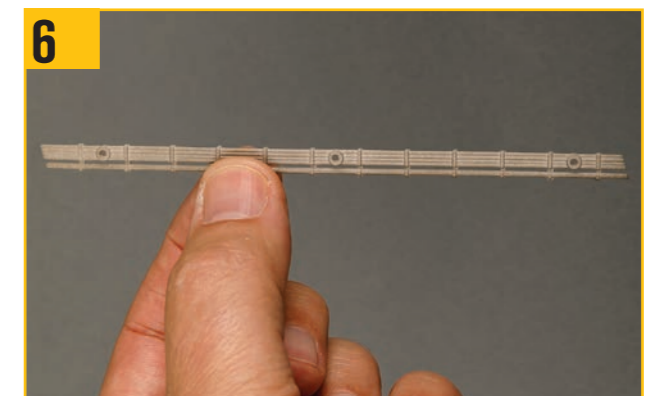
3 外翼フレームをしっかり押し込みます。



4 外翼フレームを所定の位置に固定するために、XW03ネジで写真に示した穴部をねじ留めする。

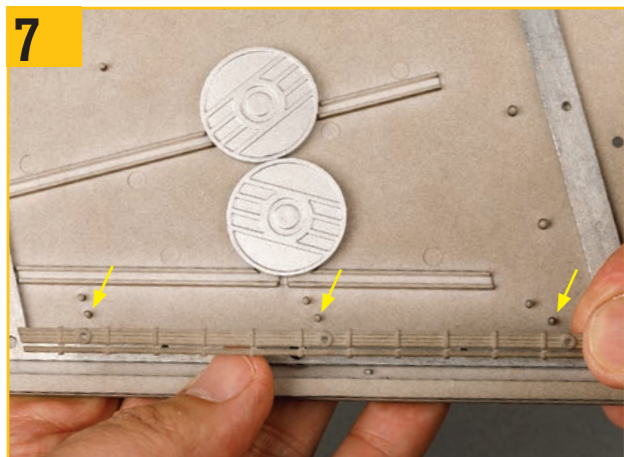


5 写真で示したもう一方の穴部をXW03ネジでねじ留めする。

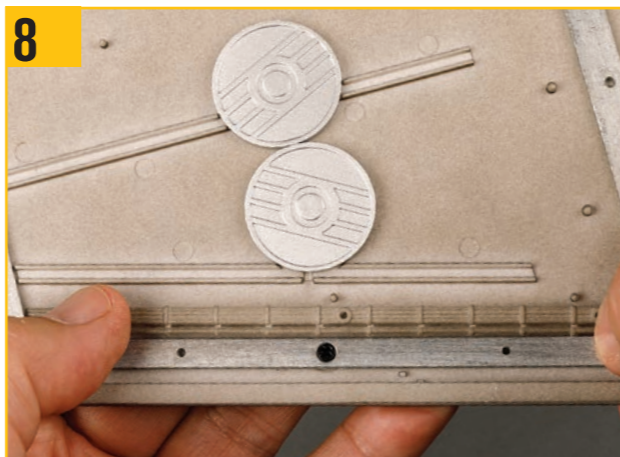


6 後縁の配線を用意する。

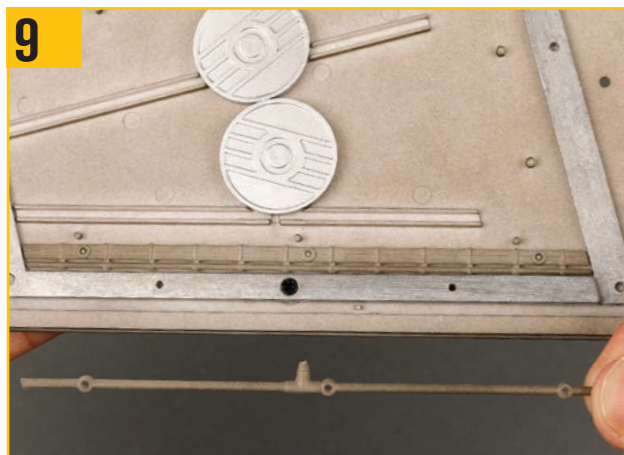




7 後縁の配線の3つの穴を写真のように右舷上翼の対応するピンに合わせる。



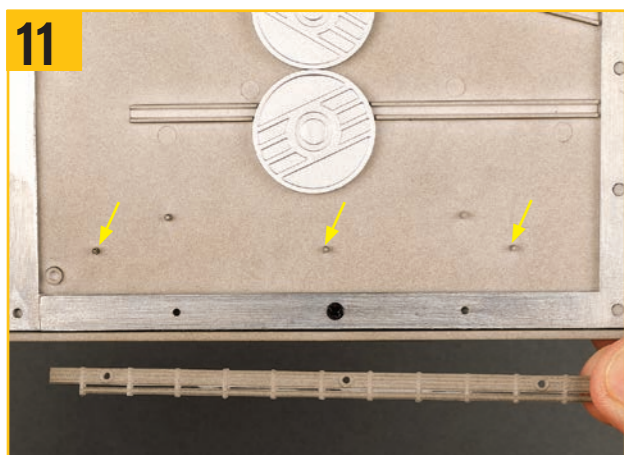
8 後縁の配線をピンに押し込む。



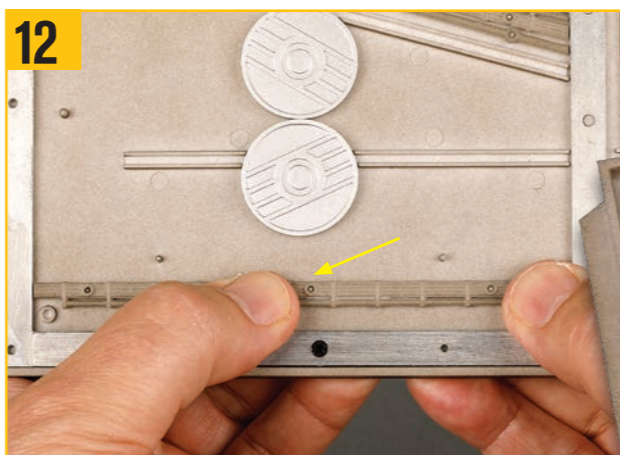
9 後縁の導管を用意し、導管の3つの穴を右舷上翼のピンに合わせる。



10 写真の位置に導管を合わせピンに押し込む。



11 前縁の配線を用意し、配線の3つの穴を右舷上翼の対応するピンに合わせる。



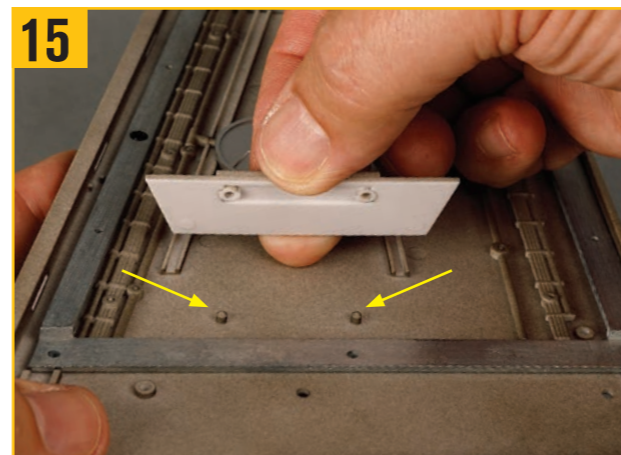
12 写真の位置に配線を合わせピンに押し込む。



13 前縁の導管を写真のように保持し、導管の2つの穴を右舷上翼の対応するピンに合わせる。



14 写真の位置に導管を合わせピンに押し込む。



15 翼根の留め具を用意し、2つの穴を右舷上翼の対応するピンに合わせる。



16 留め具をしっかり押し込む。

組み立て後は右舷上翼の裏側は、このように見える。これで、このステージの組み立てが完了だ。

